

優良賞

感謝の心

常 普 燕
CHANG PU YAN

日本へ来て二年半がたちました。もうすぐ三年間の研修生活が終わります。三年間の時間を今、思い出すと本当に早いです。色々なことがありました。楽しかったことや悲しいこともたくさんありました。私にとってはどれも一生忘れることができないでしょう。

二年半前に私は中国の西安から日本へ来ました。初めて両親と別れました。その日、朝早く起きて、両親は私を空港まで見送ってくれました。母は泣きました。私も、もう少しで泣きそうでしたが、私は、自分に言い聞かせました。

「泣かないで。自分がこの道を選んだのでしよう。目標を達成するために、世界を見たい。だから日本に行くそして、私は泣かない」と。

今、滋賀県の株式会社エレックスで仕事をしています。初めて、日本へ来たとき、習うことがたくさんありました。たとえば日本の生活や習慣など覚えなくてはならないことばかりでした。私は、ラッキーでした。社長、課長を初め、周りの日本人は、優しくいつも丁寧に教えてくれました。私は思います皆さんのお陰で早く日本の生活に慣れたんだと。

多くの同僚の日本人と一緒に仕事したことは、本当に楽しかった。でも最近、経済危機でたくさんの人の仕事がなくなりました。世界のどこでも同じです。私達の会社も例列ではありません。多くの日本人が退職し、又は順番に休

暇を取りました。社長と課長は、日本人で業務量を調整し、私達中国人の仕事ができるように取り計らってくださいました。私達の会社に今でも仕事があることは、私達は嬉しいです幸せです。でも、日本人が休むことで、私の心は悲しいです。ここで私は、日本人に言いたい。

「私達のせいですみません。㈱エレックスがもっと素晴らしい会社になるようみんな力を合わせ頑張ります」と。

先日、社長から日本語能力試験二級の合格通知書をもらいました。これをももらった時、私は自分でも信じられない程嬉しくて、飛び上がりました。去年、弁論大会へ私も連れて行ってもらいました。みんなどれも素晴らしい内容でした。弁論大会から帰った私は、決心しました。今度の日本語検定試験に挑戦しよう。人の一生にはチャンスを感じ挑戦するタイミングがある。一番大切なのは、挑戦する勇気をもつことです。

それから、私は朝早く起きて、夜遅くまで毎日日本語を勉強しました。解らないことがあるとき、日本人の友人は親切に教えてくれました。コツコツ努力した結果が実り、本当によかったと思っています。

帰る時に、日本のみんなと別れたくなくなります。中国でこんな言葉があります。(在家靠父母、出門靠朋友)意味は家で困ったことがあったら両親に頼み、世の中で困ったことがあったら友達に頼み。私の周りの日本人は、私の友達です。私は永遠に彼女たちを忘れない。私の友達も私を忘れないで下さい。

区 分	技能実習生
国 籍	中国
職 種	電子機器組立て
受入れ企業	株式会社エレックス
受入れ団体	情報ベンチャー協同組合